

セミナー

水素社会を目前にして ～水素の製造・輸送・利用の最先端～

ー 講演・水素ステーション見学会 ー

主催 化学工学会関西支部

協賛 エネルギー・資源学会、近畿化学協会、触媒学会、水素エネルギー協会、石油学会、電気化学会関西支部、日本ガス協会、日本機械学会関西支部、日本エネルギー学会、日本化学会近畿支部、有機合成化学協会関西支部

日本にとって化石燃料依存を低減し CO₂ を削減することは重要な課題であり、水素は化石燃料のみでなく、再生可能エネルギーからも製造が可能なエネルギー源として期待されています。水素インフラの市場は、2050 年には 160 兆円規模になると予想される大きなビジネスチャンスです。現在、全国で計画を含めると 100 件近い商用の水素ステーションが整備されるなど、水素社会への道筋がいよいよ明確になってきていますが、製造、輸送、貯蔵にコストがかかるなど、課題も残っています。本セミナーでは、エネルギーキャリアの開発・実現化、利用技術の低コスト・高効率化の観点から、最新の動向についてご講演いただきます。関心をお持ちの多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

日時 平成28年11月16日（水）10:00～18:00

会場 関西大学吹田キャンパス 第4学舎3号館4階3403教室

[大阪府吹田市山手町 3-3-35、TEL. 06-6368-1121（代）]
<交通>阪急電車千里線「関大前」駅より徒歩約15分。

プログラム

1. 水素社会に向けた取り組み～戦略的イノベーション創造プログラムの取り組み (10:00～11:00)

東京ガス(株) 顧問

内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) プログラムディレクター 村木 茂 氏

地球温暖化対策とエネルギーセキュリティに向けて、水素の役割への期待が高まっている。こうしたなか、2014年にスタートした戦略的イノベーション創造プログラムのなかで水素関連技術開発に取り組むエネルギーキャリアプロジェクトが立ち上がっている。ここでは 2030 年までに革新的で低炭素な水素エネルギー社会の実現を目指し、水素並びに水素エネルギーキャリアの製造から利用までの CO₂ フリーバリューチェーン構築に資する技術開発を促進している。

2. エネルギーキャリアの検討とアンモニアの利用 (11:00～12:00)

京都大学大学院工学研究科 教授 江口 浩一 氏

家庭用燃料電池や燃料電池車が近年実用化され、いよいよ水素社会の到来が現実味を帯びてきました。水素は現在化石燃料から作られているが、将来は再生可能エネルギーに基づいて作られることが期待されている。このような水素を安定に輸送、貯蔵するためにエネルギーキャリア物質の開発、製造、利用方法の確立が期待されている。ここではアンモニアのエネルギーキャリアとしての可能性について説明する。

3. 大阪ガス(株) 北大阪水素ステーション見学会 (13:40～14:40)

[大阪府茨木市宮島2-4-8] ※昼食後、講演会場より貸切バスにて往復します。

4. 大阪ガスのマザー&ドーター水素ステーションとコンパクト水素製造装置

(15:30～16:10)

大阪ガス(株) エンジニアリング部プロセス技術チーム 課長 池田 耕一郎 氏

大阪ガスは、都市ガスを原料とするコンパクト水素製造装置 HYSERVE の開発を行うとともに、水素出荷機能を有するマザーステーションである北大阪水素ステーションと北大阪ステーションの水素を受け入れるドーターステーションである上島羽水素ステーションの2つの水素ステーションを建設し、運営を開始した。本講演では主にこれらの水素ステーションの特徴、運用の考え方と HYSERVE について紹介する。

5. 水素エネルギーサプライチェーンの実現に向けた取り組み (16:10～16:50)

川崎重工業(株) 技術開発本部水素チェーン開発センター 特別主席 洲河 誠一 氏

最近、エネルギー問題や地球温暖化問題を解決する一つ的手段として、水素エネルギーが注目されている。当社は水素媒体として液化水素を用いることを特徴とする水素サプライチェーン構想を提唱している。本講演では構想の全体像とチェーンの要所を担う要素機器の開発状況を中心に紹介する。

ミキサー (17:00～18:00) 参加無料 於：関西大学吹田キャンパス内レストラン「チルコロ」

*講師・聴講者でアフターディスカッションを行いますので、お時間の許す限りご参加ください。

申込締切 定員(50名)になり次第締切

参加費 主催・協賛団体正会員 20,000 円、主催・協賛団体法人会員 24,000 円、大学・公設研究機関所属 8,000 円、学生会員 4,000 円、会員外 38,000 円、会員外学生 6,000 円
(何れも昼食代、テキスト代、貸切バスでの移動費含む)

※主催・協賛団体の支部以外に所属の場合でも主催・協賛団体所属会員としてお取り扱いします。

※会員外の方へ：化学工学会正会員に入会されると25,500円([参加費:20,000円]+[9月～翌年2月分のH28年度下期年会費5,500円])でのご参加になります。詳しくは下記にお問い合わせ下さい。

申込方法 下記に必要事項を記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。参加費の送金は銀行振込(りそな銀行御堂筋支店 普通預金 No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部)をご利用下さい。参加決定者には11月上旬に参加証をお届けします。

申込先 公益社団法人 化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL.06-6441-5531, FAX.06-6443-6685, E-mail : apply@kansai-scej.org

セミナー「水素社会を目前にして～水素の製造・輸送・利用の最先端～」参加申込書(平成28年度)

氏名		会員資格	
勤務先		所属	
所在地	〒 TEL _____ E-mail _____		
送金内容	参加費 _____ 円 _____ 月 _____ 日送金(予定)	<input type="checkbox"/> 請求書要	